

UKYO SASAHARA RACE REPORT 2012

2012シーズン開幕 (ROTAX EURO)

現状での最善の結果を残す

長いシーズンオフを過ごし、2012年の開幕戦の舞台、ベルギーGenkにやってきた。シニアクラスにステップアップ、さらにチームを移籍と、今年も新たな挑戦となる。今年は選手層が厚く、レースはかなり面白くなると予想される。初のフロントブレーキを使いこなせるか？シニアクラス唯一のシャシーで、チームも自分も1つでもポジションを上げ、優勝を狙えるようにすることが今年の目標だ。

ベストを尽くしていきたい。

怒濤の追い抜きをした

Qualifying Heat チームを湧かす

3/30 金曜日 (Non Qualifying Practice)
(9minute)

セットアップ不足のまま、Qualifying Day。今年からQualifying Practice前の練習走行は1回だけとなった。ほとんどの選手はここでNEWタイヤを投入し、マシンの確認を計る。自分も投入し確認したがリアが思うように動いてくれず納得のいく走行はできなかった。

Qualifying Practice (15minute)

(Group A) / (Three Group)
マシンのポテンシャルを考慮して、スリップストリームを使う作戦で位置取りをした。しかし、5~6台がついてきて集団となってしまうペースを合わせるのが難しかった。タイヤの良いところでペースを落とさざるをえず、いいところが全くなく終了。グループ8位で総合27位(89台中)となった。今年のライブタイミングは各セクタータイムが確認できる。引っかけたセクターでコンマ2,3ロスがあり、それをなくすとグループ2、3位で総合では11、12位を取れる感じだったので悔やまれた。予選ヒートはB組となった。

3/31 土曜日 Qualifying Heat 1 (A×B)
(11lap) DQ/36台

頑張つてプッシュし最終ラップは7位だったが、前のカートがブロックをしてくれたおかげで、ペースが同じくらいになり最終コーナーで仕掛けて6位。しかし車検でラジエーターの水に問題があり、失格。もったいない。

Qualifying Heat 2 (B×C)

(11lap) 20位/36台
スタートはまたも良かったが、1コーナー進入で前車に合わせてブレーキをかけたところを後ろからノーブレーキで突っ込まれリアバンパーを持ち上げられてしまい、制御不能。スピン。最後尾まで落ちたが、その後20位までポジションを戻した。

Qualifying Heat 3 (B×E) (11lap) 4位/35台
この時点で、かなり予選不通過の可能性が高くなった。それでも今できることは、一つでも順位を上げること。スタートは一気に6番手くらいまでジャンプアップ。序盤のペースはかなり良く4番手までいった。その後2番手争いが激化。一瞬の隙を縫って一気に2番手まで行くが、後半ペースが上がらず、4位チェッカー。それでもヒートごとに変化していく土曜日の路面の中で、このヒート一番マシンがしっくりきていた。

Qualifying Heat 4 (B×D) (11lap) 5位/36台
改善の余地はまだあるが、セットアップは進んできた。スタートは後ろからプッシュを受けて順位をダウン。そこから徐々に順位を上げる。またもトップ争いが激化し追いつき、抜かす。ペースは悪くはなく、5位でチェッカー。

セカンドチャンスから

目標のTop 10入り

4/1 日曜SecondChance Heat (11lap) 3位/36台
上位6台まで生き残れる。10番手スタートから一気に5番手へ。1台1台パスし、3番手まで



TEAM: VPDR
CHASSIS: DR S97
CIRCUIT: Genk

上がった。後ろが離れていたの、タイヤを温存しそのままチェッカー。予選を通過。これにより、Pre-Finalは31番スタート。

Pre-Final (11lap) 19位/34台

やっととり着いたこの場所。思う存分楽しんでいきたい。ここでは決勝を見据えて予選で使った減ったタイヤを使う。気温が上がってき自分のマシンにとっては辛そうだ。スタートは大幅にジャンプアップしたが次の2コーナーが大混乱で行き場がなくなりコースアウト。最後尾まで後退。追い上げたが後方集団の危険に巻き込まれ思ったように上げられず20位チェッカー。マシンも辛かった。1台なんらかでペナルティを受け繰り上がり、ファイナルは19番スタートとなった。

Final (17lap) 10位/34台

とうとう最後。ベストを尽くそう。スタートは最高のスタートだった。序盤の速さとトップ集団の争いをうまく切り抜け一時5番手を走行。しかし、最初の5周でそれも限界。マシンの元気がなく毎周コンマ3-4秒足りない。そこで抜かされ方に気をつけて一生懸命前を追いかける作戦に切り替えた。前の混乱もあり10番手くらいから7番手くらいまで上がったたり落ちたり、運転も工夫しながら最終ラップ11位だったが、最後一気に仕掛けてどうにか目標のTop 10に滑り込んだ。勝利できないことはもちろん辛いですが、現状での最善の結果には達成感を感じた。

◎4/1は監督Ernst's Birthday

Ernstは僕の激闘の末の10位に「最高の誕生日プレゼントだ!」と言ってくれたが、やっぱり1番を贈りたい。

◎そして皆様に感謝

チームスタッフ皆さんと、アドバイスなどをくださった服部さんにも感謝したい。これからもチームがひとつになって、優

勝出来るように進んでいきたい。そして、日本で見守ってくださった皆様、本当にありがとうございます!今シーズン僕は、ドライバーとしての力を蓄えるための一年と考えています。たくさん苦勞をしながら自分を磨いていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

NEXT RACE

ROTAX EURO CHALLENGE
RD.2

Wackersdorf, Germany
2012.5.9-13